

来てみんなね！ やってみんなね！ 原始の谷 モニターツアー

一日程表

日時：2009年8月23日 10:00~15:00

場所：下直谷公民館広場・福井、岩陰遺跡

受付

9:30~10:00

開会行事

10:00~10:15

福井洞窟案内

10:30~10:50

- 日本列島に人が住み始めた頃の史跡

徒歩での移動

直谷岩陰遺跡案内

11:10~11:30

- 福井洞窟と並ぶ重要な史跡

昼食・休憩

11:30~12:20

- 土器で炊いた吉井産しじみ汁をどうぞ
- 原始米（赤米、黒米、緑米）のおにぎりは健康食

説明☆

12:20~12:30

原始体験

12:30~13:30

- 佐世保市教委発掘調査現場で **発掘体験** ▶

火起こし体験 ▶

石器づくり体験 ▶

- 何分で火が？記録に挑戦
- 作れるか、原始の道具

原始バーベキュー

13:30~14:15

- 作った石器で鶏肉を調理！もうあなたは原始人

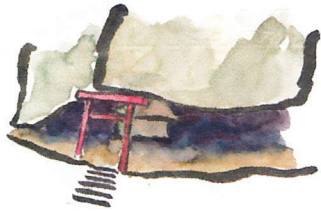
アンケート回答

14:15~14:45

閉会行事

14:45~15:00

- ゴミは持ち帰りましょう
- 交通に気を付けてお帰りください



「原始体験ツーリズム」へようこそ

史跡 福井洞窟 ～ どんなところ？

福井洞窟は昭和35年から39年(1960～64)にかけて、日本考古学協会の調査チームによって3回にわたり発掘調査が行われました。その結果、次のように大変重要な遺跡であることがわかり、昭和53年(1978)に国の「史跡」に指定されました。

- ★ 当時、わが国で最も古い 12,000年前の「隆起線紋土器」が出土しました。
- ☆ 最下層(15層、約6メートル下)の地層から大型の石器と剥片が出土しましたが、年代測定の結果 31,800年より前のものということがわかり、わが国考古学の常識を一新する結果となりました。

福井洞窟の特徴と可能性

- ★ 発掘当時の年代測定結果は技術の限界を超えるもので、実際には4万年を超える可能性があり、わが国ではまだ確認されていない旧石器時代「中期」の遺跡という期待もあります。
- ☆ 人類の進化の歴史は、猿人→原人→旧人→新人(ホモサピエンス)の経過をたどりますが、旧人から新人に移行したのは4～5万年前とされており、福井洞窟はそうした時代までさかのぼる可能性があり、氷河期で大陸と地続きであった日本列島にヒトが住み着きはじめたころから、福井洞窟が利用されていたとも考えられます。
- ★ 旧石器時代(約15,000年より前)や縄文時代(約3,000年代より前)は、狩猟や採取が生活の手段で、キャンプ地を巡り同じ場所に長く住み続けることはなかったのですが、福井洞窟は出土する遺物の量の多さや石器製作の跡などから、「拠点的洞窟」であったと考えられます。
- ☆ 旧石器時代から古墳時代まで、数万年にわたってヒトが住み続けた洞窟遺跡は、世界でもほかに類例がないといわれています。
- ★ 多くの土器が出土していますが、細石器(細かく加工した石器)と土器が同時に出土する洞窟遺跡は、佐世保市以外にはないといわれています。

これからの整備計画など

- ☆ 平成18年から佐世保市教育委員会によって遺跡の範囲確認などの調査が続けられており、22年度に最後の調査が行われ、24年度には史跡としての整備が終わる予定となっています。
- ★ 佐世保市には25箇所の洞窟遺跡があり、全国的にも多い(3位)方ですが、中でもこの福井洞窟は特に重要な遺跡であり、史跡としての整備が終わるのを待って、佐世保市の歴史・文化(または洞窟遺跡)「博物館」の建設構想が具体的に進められることとなっています。

直谷岩陰遺跡 ～ 発掘作業を体験しよう

- ★ 一昨年から今年にかけて市の教育委員会で発掘調査が続けられていますが、福井洞窟と同じように旧石器時代から利用された「拠点的遺跡」であることが確認されており、現在は、遺跡の範囲確認のための調査が行われています。